

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

当院における廃用症候群患者の予後予測因子の検討
1. 研究の対象および研究対象期間 2024年1月1日から2024年12月31日に昭和医科大学藤ヶ丘病院リハビリテーション科に廃用症候群として処方された患者さん
2. 研究目的・方法 廃用症候群においては初期から見通しを立てた介入を行うことで効率的なリハビリテーションを行うことが可能になると考えられます。本研究は廃用症候群として処方された患者さんを自宅退院群と施設退院群の2群を後方視的に分析・比較することで予後予測因子を検討することを目的としております。
3. 研究期間 昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2027年3月31日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 性別、年齢、診断名、入院日、退院日、入院期間、転帰、日常生活動作（食事、移乗、整容、トイレ動作、入浴、平地歩行、階段、更衣、排便管理、排尿管理）
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません
6. 研究組織 研究責任者 昭和医科大学藤ヶ丘病院 リハビリテーション室 吉田俊裕

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学藤ヶ丘病院リハビリテーション室 氏名：吉田俊裕福

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30 電話番号：045-974-6310